



2021年度 活動レポート



NPO法人 児童夢基金

2021年7月1日～2022年6月30日

**コロナ禍により、ニューノーマルな時代となった2021年度は、
新たな取り組みを迷いながらも確実に継続することで
子ども達の可能性を目の当たりにし、
次年度へ向けて一層の可能性を確信した年でした**



正会員、賛助会員はじめ、永年にわたりご支援くださる皆様、新たにご支援いただいた多くの皆様に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。設立から12年、東日本大震災をきっかけに様々な支援依頼をお寄せいただきお応えできたのも、皆々様のお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。コロナ禍においても子ども達の「自己肯定感」を高める体験や環境整備の実現可能性を確信した年として、ここにご報告させていただきます。

コロナ禍の2年半はとてつもない時間となりました。特に就学中の児童においては低学年、高学年、中学生、高校生、それぞれ3年の期間がコロナ禍となってしまいました。「非接触」「表情を奪うマスク」「密の回避」によって、それぞれの3年間に欠かせない段階が阻害されたと言われています。

低学年は、「たがいの表情や触覚」「声質」「共同作業による愛着」を経験することによる、相互理解や承認力・共感力を育む3年間であり、高学年は、様々な体験を通して自己承認力を形成する3年間です。その大切な期間が集いや集団行動の制約によって体験の幅や深さが希薄になり、焦燥感を感じているというコメントが教諭の方々から寄せられています。

そんな2021年度に我々が最も力を入れたのは、感動体験事業Bridge of the Rainbow2021（新宿区共催）です。小学生、中学生、高校生ダンサーに新国立バレエ団の一流ダンサーとの共演を果たせる夢のバレエ舞台を提供することができました。

コロナ禍で海外の舞台をあきらめ日本で練習を積む高校生ダンサーをプリマとして、脇を固める一流ダンサー、バックラインに小中学生ダンサー、さらに山野学苑理事長 山野愛子ジェーン様のお力添えをいただき、周到な防疫体制のもと山野ホールで実現することができた事は、多くの子ども達にとってかけがえのない体験となったようです。

また、啓蒙事業として立ち上げたFM世田谷 「夢SunRadio」では、オリンピアン、パラメダリスト、プロアスリート、映画監督、ライフデザイナー等多岐にわたる有識者にご出演いただき、子どもの夢を切り口に啓蒙活動をいたしました。そしてFM放送を子ども達による企画運営出演にチャレンジする体験事業として構成し、動き出しました。来期の取り組みにご注目ください。

2022年度は、遊具支援としてデュアルスキーの可能性を確認する他、内外の支援依頼に対応して事業を発展してまいります。

子ども達の夢を後押しする活動に今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人児童夢基金
理事長 高岡哲郎

■ 熊本県人吉市・球磨村 卒業アルバム復刻事業 ■

2020年7月の水害により流されてしまった卒業アルバムを復刻する事業を、人吉市の地元有志と協働して実施しています。2021年度は卒業アルバムを製作したカメラ店、印刷業者などの著作権者と交渉を重ね、復刻への足掛かりを作りました。年代や学校別に必要部数を取りまとめ、最初の印刷に取り掛かり、一部完成を見ています。初期費用は地元負担となり、今後、児童夢基金からの支援金が使われます。 担当理事：高岡哲郎



■ スリランカの子どもたちに新学期用品を支援 ■

支援金額 10万円

児童夢基金ではスリランカの経済的支援が必要な子どもたちへの支援が、5年目に入りました。今回の支援で新学期用品を手にした子どもの数は525名となります。現在、スリランカでは原油を買う外貨が無いため、長時間の計画停電がおこなわれています。このような情勢下であるため、児童夢基金では現地のスランガニ(1992年設立スリランカ政府登録NGO)を通して新学期用品ではなく靴のバウチャー(商品券)で支援を行いました。

担当理事：山段晶子



スリランカの子どもたちや保護者から感謝の言葉が届いています

- ・新しい靴と制服で全身きちんと学校に行くことができます。
- ・ゴム草履を履いていたのですが、今年はみんなと同じように靴があるのでとても嬉しいです。
- ・何度も縫い、ついに修理も不可能な靴でしたが、新学期は新品の靴があるのでとても嬉しいです。

■ 奈良県生駒市ツリーハウス建設 ■

支援金額 10万円

現地の一般社団法人「和草（にこぐさ）」からの支援要請を受けて、五反原の里ツリーハウス建設に協力しました。子ども達が自然と触れ合いながら、地域の人たちと協力してツリーハウスを作り上げてゆく体験は大変貴重なものでした。

そして、2022年5月28日に完成となりました。 担当理事：山段晶子

和草（にこぐさ）…人と自然が【学び】と【食】で繋がる地域のハブ的な役割を担う居場所が必要と考えられて設立されました。人と自然が【学び】と【食】で繋がり『自ら育つ力』を信じ、生きやすい社会をつくることを目的とし「たわわ(地域・居場所)食堂」「フリースクール和草」「学び処和草」の3事業を運営しています。



■ ネパール・パンチャイサカ学校インフラ支援 ■

支援金額 5万円

1997年発足の慈善団体LAFFOO（代表：宇田浩子様）を通じて、支援を開始して5年になります。日本と異なり、学校に通うこと自体が大変な子どもたちが大勢います。これまでに、水道設備や、学習机と椅子、鉄棒、パソコン機材購入等の支援を行ってきましたが、2021年度は、少しでも多くの子どもが、安全に学校に通えることを祈って、通学用のバスを購入する費用を支援いたしました。今後とも、皆様の継続的なご支援をお願い致します。

担当理事：高橋睦美

■ 福祉施設へ絵本・図書・DVD・木製玩具の寄付 ■



東京都内の公立緊急一時保護事業を行う施設からの要請を受け、児童夢基金が中心になって協力メンバーの家庭にあった絵本・図書・DVD・木製玩具を集めました。施設は住所非公開となっているため、近隣の他施設に送付し、そこから運搬するなどの措置を行っています。5月から開始し多数の寄付があったため、施設ライブラリーが充実し始めています(右写真)。来期も引き続き、この活動を継続してゆきます。 担当理事: 高岡哲郎

感動体験事業

芸術や科学等、子どもたちに様々な体験機会を提供することで豊かな心を育み、自己肯定感を持ち、夢を描こうとする前向きな心の育成を支援

■ Bridge of the Rainbow 2021 ■

毎年恒例となりました『Bridge of the Rainbow』ですが、2021年9月4日・5日の両日に山野ホールにて行われました。コロナ禍で制限の多い中、passionを送り続けてくれた座長 川平慈英さんほか Bridge Familyの熱演に「このような時代にこのようなエンターテイメントを心待ちにしていました!」「心が躍り感動しました!」「歌、ダンス、バレエ、タップ、絵画のプロジェクト、とにかく全てが素晴らしかった!」…など、お喜びの声をたくさんいただいております。レインボーシートの子ども達からは躍動感溢れる絵画が届き始めています。感動とは感じて動くものなのだと子どもたちに教えられました。 担当理事: 青柳由美子

開催日時 : 2021年9月4日 (土) 14:00開演・18:00開演 / 5日 (日) 14:00開演

開催場所 : 山野学苑 山野ホール

料 金 : SS席15000円 S席9000円 A席5000円 B席3000円

出演者 : 川平慈英・平澤智・藤浦功一・HideboH・早見優・麻生かほ里・早乙女わかば・すみれ・尾藤イサオ
木村優里・篠宮佑一・広瀬碧・益田裕子・横井詩織・川本真寧・岡庭伊吹・廣川みくり・赤井綾乃・
葛城京太郎・IMAGE BALLET STUDIO・光永百花

演 奏 : 大山泰輝 (Pf) ・えがわとぶを (Ba) ・吉田さとる (Sy) ・相原秀章 (Gt) ・河崎真澄 (Dr)

スタッフ : 演出・スーパーバイザー 川平慈英 協力 本間憲一 舞台監督 川原卓也

・音楽監督 大山泰輝 ・音楽プロデューサー えがわとぶを 音響 武田安記 ・照明 小粥之央

・映像制作 樋口徹 ・ヘアメイク 美・ファイン研究所 山口童子・内藤文子 ・写真撮影 瑛理紗

・美術 KOH ・総括プロデューサー 青柳由美子

共 催 : 特定非営利活動法人(NPO)児童夢基金×株式会社Five Senses 後援 : 新宿区

事業収入4,963,000円 レインボーシート協賛収入1,090,000円 協賛金・寄付2,102,695円 合計8,155,695円





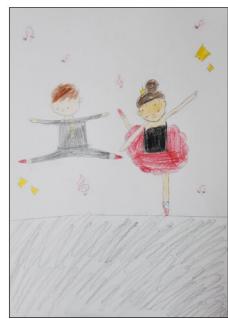
「タップダンスかっこいい」あんなにおつきな音でびっくりしました。たのしかったです！
＜あっくん 9歳 神奈川県＞



「ぼくのゆめ」大きくなったら歌って踊れる芸能人になりたいから自分の夢を書きました。
＜Minato 6歳 神奈川県＞



私が1番印象に残った人を描きました！ 川平慈英さん 尾藤イサオさん わかばさん すみれさんです。
＜ほのぶぶ 7歳 東京都＞



「すてきなバレエ」衣装も踊りもすごくきれいで印象に残っていたので書きました。
＜はな 12歳 神奈川県＞



■ FM「夢SunRadio」番組制作体験 ■

2022年2月20日(日)10:30の放送で、東急キッズベースキャンプ(KBC)の子ども達と一緒に番組を作りました。ラジオの仕組みのお勉強、進行はもちろん、ディレクター役の体験などにチャレンジしました。子どもたちははじめての体験にワクワク、ドキドキ！児童夢基金ならではの企画でした。30分で大きく成長する子どもたちと、成長を目の当たりにしたご両親たちの姿が印象的なプログラムとなりました。

担当理事：青柳由美子



エフエム世田谷83.4MHz 毎週日曜日 午前10:30～11:00 放送

スポーツ体験事業

障がいや貧困など様々な理由でスポーツを経験できない子どもたちにも、スポーツの楽しさや、スポーツを通した感動体験の機会を提供し健全な発育を支援

■ 障がい児スキービング事業 「デュアルスキーの普及活動」

支援金額 5万円

今年度は、残念なことながら、コロナ禍の影響を受け、直接子どもたちと触れ合う活動は行えませんでした。そんな中、障害を持つ子どもでも楽しむことができるデュアルスキーの普及活動に支援をすることができました。特に丸池高原で行われた健常者対象の「ディアルスキー体験会」は大盛況でした。

スポーツには見て楽しむことで感動する側面と、自らが実践し、プレイをする楽しさで感動する側面とがあります。特に子どもの頃からプレイを嗜むことは、身体と教養の両面を健全に発育する大きな後押しになるものと期待されています。皆様の協力のもと、今後も積極的に活動を継続して参ります。担当理事:岡本彩子



啓蒙事業 子どもたちが、前向きに夢を描いて成長するには、自己肯定感を持てるようになる環境と体験が不可欠であることを、実践的な観点から発信することを目的とした事業です

■夢ボーイちゃんねる■

コロナ禍でリモート生活を余儀なくされている皆様に、ご家族で楽しみながら、夢に向かうきっかけとなるような情報発信をすることに主軸を置いて、YouTubeを利用した心の栄養を提供するチャンネルとしてスタートしました。文化芸術に関わる業界の皆様、シェフ、パティシエほか中・高生による作品なども多数公開しています。

担当理事：青柳由美子

チャンネル登録者数 33,700人(6月末時点)



■夢覧会■

「夢覧会」は子どもたちの作品をウェブ上で展示する夢の展覧会です。世界の子どもたちが描く夢ある作品展を児童夢基金のホームページと、YouTube「夢ボーイチャンネル」に掲載しています。テーマ、大きさ、画材は自由で、自分が好きな物、風景、想像の世界、人、動物、思い出など自分が描きたいものを自由に描いた作品が多数展示されています。世界の子どもたちが描く夢ある作品展です。

担当理事：衣山裕見子



■FMラジオ「夢SunRadio」■

2021年7月4日(日)から、毎週日曜日10:30～11:00 FM世田谷 83.4MHzにて『夢SunRadio』がスタートしました。アスリート、俳優、ミュージシャン、医師、シェフ、夢を追いかける子供達など多彩なゲストを迎えてみんなさんの「夢」を掘り下げるトータルバラエティ番組です。 担当理事：青柳由美子

その他事業

■募金活動■

当基金は、皆様の寄付金により支えていただきしており、様々な場面で募金活動を行っております。今年度はコロナ禍の影響で、募金活動を行う場面が制限されてしまいましたが、今後、より多くの機会を創出するべく努力してまいります。 担当理事：山段晴揮

●記名寄付者
314名

■会員制度(ご入会いただいたみなさま)■

子どもたちに明るい未来を提供したいと願う私たちの活動に共感・賛同していただきありがとうございます。

今後とも継続的で安定した活動資金をしていく為に、引き続きご支援を賜ります様よろしくお願い申し上げます。また、ご友人・お知り合いの方にも当基金の活動をご紹介いただき、賛助の輪を広げていただけますと幸いです。 担当理事：本多由美子

●正会員	4名 (2)
●賛助会員 (個人)	45名 (25)
●賛助会員 (団体)	9社 (4)
合計	58 (31)
※ () 内：新規ご入会実績	

■協賛(個人・企業)■

本年度も、多くの企業、団体、個人の皆様に、多大なるご支援、ご協力をいただきました。感謝申し上げるとともに、ご報告させていただきます。引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。 担当理事：山本麻由美

 空調・給排水・プラント・防災・建築・土木 株式会社 大方工業所		 サンレール工業 株式会社	 株式会社アライ	 株式会社 茨城ハッピー食品
 株式会社 ディアーズ・ブレイン	 サッポロビール 株式会社	 株式会社 マックス	 株式会社 レカルカ	 株式会社 日本EAPセンター
 株式会社 mafin	 学校法人 山野学苑	 帝国データバンク	 株式会社 京葉エヌテーエヌ	 株式会社 人形町今半
一生懸命のパートナー  Dai-ichi Life Group 第一生命保険 株式会社	STUDIO MILES 株式会社 Edo Works	 医療法人 輝鳳会 医療法人 輝鳳会		
(ホームページ等への掲載辞退2名)				(順不同 敬称略)

2021年度 事業別収支概要

2021年度は、コロナ禍の影響で、活動が自粛を余儀なくされました。事業収入が予定通り見込めない中でしたが、創意工夫しながら、報告書にある通り様々な活動を行えました。2022年度は、既存の事業を充実させるとともに、新しい活動もスタートしますので、皆様のより一層のご支援をお願い致します。 担当理事：藤井裕子

科目名	スポーツ事業	感動体験事業	環境整備事業	啓蒙事業	小計	共通事務	合計	
受取会費					0	28,000	28,000	正会員(会費分)28,000円
受取寄付金	131,382	2,220,098	1,449,435	100,000	3,900,915	630,096	4,531,011	記名寄付金714,690円、協賛金3,188,220円、 賛助会員370,000円、その他寄付金288,101円(Bridge2021、おつり募金など)
事業収益		4,963,000			4,963,000	4,500	4,967,500	Bridge2021チケット代4,963,000円、基金Tシャツ4,500円
その他収益					0	40	40	預金利息40円
経常収益 計	131,382	7,183,098	1,449,435	100,000	8,863,915	662,636	9,526,551	
寄付金			250,000		250,000		250,000	パンチャイサカ学校バス購入支援50,000円 スマートな基金購入支援100,000円、ソリーハウス建設資金100,000円
イベント外注費		6,113,533		1,188,000	7,301,533		7,301,533	舞台外注費3,199,167円、キャスト2,684,000円、夢SunRadio制作料1,188,000円
消耗品費		404,621			404,621	150,066	554,687	感染防止備品、コピー代・封筒代など
通信費		17,162			17,162	105,085	122,197	郵送代、携帯電話代など
広告宣伝費		33,000			33,000	109,890	142,890	チラシ印刷代、夢基金だより印刷代
旅費交通費	68,820	38,462		24,238	131,020	22,392	153,412	駐車料、電車代
賃借料		309,850			309,850	118,800	428,650	山野学苑会場費220,000円、トランクルーム使用料118,800円、 リハーサル室・楽器・機材使用料89,850円
会議費		212,903			212,903	15,405	228,314	打合せ飲食代、スタッフ食事代、会議室代
支払手数料		154,374		1,980	156,354	51,438	207,792	振込手数料・BIZ手数料73,648円、eプラスチケット手数料134,144円
交際費	1,620	5,842		1,782	9,244		9,244	手土産
雑費		2,300			2,300	11,000	13,300	レンタルサーバー11,000円、衣装グーニング代2,300円
経常費用 計	69,940	7,292,053	250,000	1,216,000	8,827,993	584,026	9,412,019	
税引前当期正味財産増減額	61,442	-108,955	1,199,435	-1,116,000	35,922	78,610	114,532	
法人税等					0	70,005	70,005	
税引後収支					35,922	8,605	44,527	

2022年度 事業計画 (2022年7月1日～2023年6月30日)

私たちの目標は…

今期も児童夢基金は、児童の自己肯定感を高めるための活動を4つの領域で事業展開させていきます。

● 環境整備事業

- | | |
|------------------------|----------|
| ・熊本県人吉市・球磨村 卒業アルバム復刻事業 | 事業予算50万円 |
| ・全国遊具設置事業 | 事業予算30万円 |
| ・児童関係施設寄贈事業 | 事業予算 1万円 |
| ・スランガニ支援プロジェクト | 事業予算10万円 |

● 感動体験事業

- | | |
|--|--------------------------|
| ・都内学校法人及び学童クラブ及び任意教育機関に属する児童への感動体験事業
(Bridge of the Rainbow 2022及び 夢SunRadio活用プロジェクト) | 事業予算558万円(内：チケット収入490万円) |
| ・夢覧会 | 事業予算 1万円 |

● スポーツ体験事業

- | | |
|--|-----------|
| ・障害のある児童も無い児童も共に楽しめるユニバーサルリゾート環境整備事業
(デュアルスキー・プロジェクト) | 事業予算100万円 |
| ・障がい者サッカー支援プロジェクト | 事業予算10万円 |

● 啓蒙事業

- | | |
|---------------|-----------|
| ・夢SunRadio | 事業予算160万円 |
| ・各種ワークショップ | 事業予算10万円 |
| ・ユーチューブ・チャンネル | 事業予算 1万円 |
| ・児童夢基金便り | 事業予算30万円 |



★新規事業

- ・都内養護施設児童への感動体験事業
『児童養護施設入所児に自己肯定感を！プロジェクト』

都内某企業内で、養護施設居住経験のある就労者の定着率が、自宅居住を経て就労した就労者と比較して著しく低いことが顕在化しています。そこで養護施設児童の自己肯定感充足、健全なアイデンティティーの醸成を促す感動体験を提供すること、就労後の定着力を高めることが重要であると仮定しました。養護施設理事及び職員と協議を重ね、養護施設現場担当者と連携した「養護施設児童への感動体験事業」を今期より立ち上げます。具体的には

- ① Bridge of the Rainbowイベントのレインボーシートを利用して養護学校児童の招待と体験
- ② FM事業を利用して、ラジオ番組の制作と運営体験
- ③ その他感動体験への支援

を今年度はスタートさせます。上記運営資金は、都内企業または個人よりの寄付を募って事業運営する計画です。

事業予算 100万円

【児童夢基金についてのお問い合わせ】

寄付、協賛、会員の申し込み、また、支援要請も受け付けております。

お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ等は、児童夢基金のホームページから受け付けております。

児童夢基金 問い合わせ

検索

